

愛知県社会保険労務士会知多支部

令和2年度 第2回幹事会 議事録

日 時 令和2年9月9日（水） 15時30分から17時00分

場 所 半田赤レンガ建物（クラブハウスD）

出席者 幹事28人中 21名出席 委任状6名

定刻 議長 支部長 伊藤政則 は議長席に着き挨拶ののち開会を宣した。田中副支部長より出席者数の報告があり、定足数に達している旨の報告があった。議長は議事録署名者を三輪誠一 幹事、棚橋美保幹事の両名を指名し承諾を得たのち議事に入った。

議事録作成者 磯村信悟 幹事

議事の経過と結果

1. 報告事項（伊藤支部長）

（1）第52回社会保険労務士試験の結果（令和2年8月23日実施）

- ①愛知会場は愛知県社会保険労務士会が名城大学、吹上ホールの2会場を運営、常滑市の愛知県国際会議場は連合会が外部委託により運営の計3か所で実施した。
- ②知多支部の支部長推薦の監督協力者は5名で、吹上ホールにて監督業務に従事した。
- ③各会場ともに、新型コロナウイルス感染症対応のため、監督員、受験者ともにマスク着用、会場入り口での検温を実施した。吹上ホール会場においては、大ホールでの試験実施のため一斉放送による試験案内を行い、一部案内が聞き取りにくい状況が発生した模様。その他は、大きな問題もなく試験は終了した。

（2）令和2年度官署協力の結果と反省点

- ①愛知労働局委嘱の「雇用調整助成金の相談員」の協力者は13名
- ②労働保険年度更新受付業務の協力者は18名（年金事務所の算定基礎届の協力業務は、本年度は依頼なし）で、新型コロナウイルス感染症対策のため受付業務の会場が半田労働基準監督署労災課の窓口で実施
- ③協力者の氏名は令和2年7月1日発行の「知多支部だより」に掲載
- ④反省点について、足立幹事より「受付会場が労災課窓口のため、年度更新以外の来客について職員への引継ぎに時間を要し、職員との意思疎通にも問題があった」と報告があった。小藤監事より「今年度は1名での対応で、職員が窓口に常駐していないために年度更新のお客様を待たせてしまう状況が発生した」との報告があった。

（3）第1回支部研修会の実施について（案内は送付済み）

①会 場：住吉福祉文化会館2階大ホール

日 時：令和2年9月25日（金） 14：00～16：30

講 師：弁護士 村本 浩 様

テーマ：「債権法改正の実務への影響と同一労働同一賃金の対応」

- ②新型コロナウイルス感染症対策のため、300名収容の会場に50名で実施の予定である。新美副支部長より会場入口において手指消毒、検温を実施する予定であると補足説明があった。

（4）今後の本会行事について

- ①支部開催の無料相談会は今年度中止とする旨説明があった。代替として本会が無料相談会を実施する予定であり、支部相談会を実施しないために20万円の交付金は交付しないとの通達が本会よりあったと説明があった。
- ②例年開催してきた企画部の「意見交換会」を一新し、「本会事業説明会（仮称）」に変更する旨説明があった。
- ③令和2年度の自由業中堅フォーラムは本年度中止とのこと。

(5) その他

- ①支部の会議をリモートで実施するための成瀬副支部長のZOOMアカウントを使用してデモンストレーションを実施した。
- ②幹部会について、今回の幹事会に先駆けてリモートで実施したと報告があった。

2. 部会報告と審議事項

(1) 深谷幹事からの意見書について

伊藤支部長より審議時間が押しているため、幹事会資料添付の意見書を紹介するのではなく、各自目を通すことで良いかとの提案について全会一致で決議され審議は省略された。

(2) 今後の支部会議、支部研修会のリモート開催について（広報部会）

- ①成瀬副支部長よりリモート開催に必要な環境、機材について説明があった。
- ②伊藤支部長より、今後実施可能なものから開催する方向で検討する旨説明があった。

(3) 今後の支部研修会、図書配布について（研修部会）

- ①新美副支部長より、第2回支部研修会は中止とする旨説明があった。第3回については実施する方向で検討しており、同日本会事業説明会（仮称）を開催する旨説明があった。
- ②図書配布について、新美副支部長より出版社から提案があった候補書籍リストの提示があった。決議の結果「労働基準法解釈総覧」を本年度の配布図書と決定された。

(4) 支部研修旅行、懇親会等の実施について（総務部会）

- ①田中副支部長より、新型コロナウイルス感染症の感染状況、実施時期等を考慮し、総務部会で検討した結果、今年度は実施しないこととした旨説明があった。
- ②新春懇親会（令和3年1月27日予定）、ご苦労さん会（令和3年3月19日予定）について、第3回幹事会で開催の可否を判断すると説明があった。
- ③支部だより（令和3年1月1日発行）第76号の企画について説明があった。

(5) 支部予算の状況（会計）

- ①石川会計幹事より、無料相談会中止により20万円の支部交付金の支給はないが、特別加算金10万円については支給があった旨説明があった。
- ②今後の支部行事の開催状況により、予算執行が当初の計画とは大幅に異なる状況が発生する見込みである。繰越金について、繰越がどこまで認められるか本会で議論される予定である旨説明があった。山口顧問より、予算について繰越金の額について本会に確認し、臨機応変に執行して欲しいとの意見があった。

(6) 本会会報への寄稿依頼（テーマ：コロナ禍におけるわが支部の取組み）があった旨、伊藤支部長より説明があった。

(7) 伊藤支部長より、来年の本会総会は名古屋観光ホテルが会場となる旨説明があった。

(8) 第3回支部幹事会は、令和2年11月11日（水）に開催の予定。

以上議事は全部終了したので議長並びに議事録署名者は下記に署名押印する。

令和2年9月9日

議長 支部長

伊藤 政則 

署名者 幹事

三輪 誠一 

署名者 幹事

棚橋 美保 